

# カット後に自動的にシートを切り離す場合

カット終了後に、自動的にシートを切り離す設定を行います。

オートカットは、シート検出時にロールシートを選択した場合有効です。

**重要!** ★ ピンチローラ1とピンチローラ3を最大幅にセットした場合、オートカットの範囲は次の通りです。

ピンチローラ1の内側から40mm

ピンチローラ3の内側から80mm

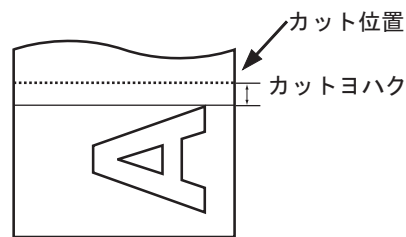
・カットのタイミング：

ロールシートを使用する場合は、1データのカット終了時に自動的に切り離します。

[ミスウギリ]、トンボ連続読み取りコピーの場合、2列目のカットが終了した場合に1列目を切り離します。

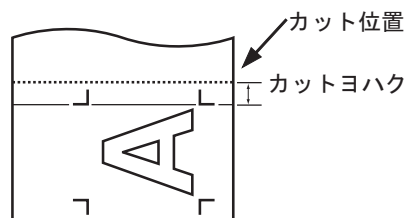
・カット位置：トンボ検出がない場合

カットデータの最後から[カットヨハク]分離れた位置で切り離します。

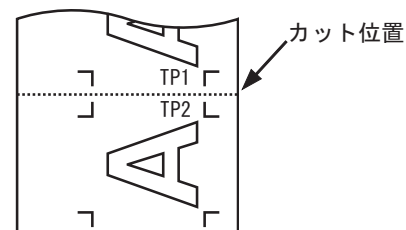


・カット位置：トンボ検出があった場合

TP2 のトンボのB方向線から[カットヨハク]離れた位置で切り離します。



トンボ連続読み取りコピー時には、TP2 から次のトンボのTP1の距離が計測時にわかってるので、TP1とTP2の間を切り離します。



**重要!** ★ トンボ連続読み取りコピー時には、以下の理由で両端点線カットのみを自動的に行うことがあります。

- トンボ検出時に設定した値よりも、カット位置があまりにも狭い場合
- 用紙の傾きが大きい場合（図形も一緒にカットしないため）



- オートカットは、次の条件のいずれかを満たした時にシートを切り離します。
  - ・ ローカルモードに移行する命令を受けたとき。  
カット位置：「A 軸に最大カットした位置+25mm」の位置
  - ・ ページ切り替えの命令を受けたとき。  
およびカット（作図）終了後コマンドの受信が10秒以上ないとき。  
カット位置：次のページの先頭

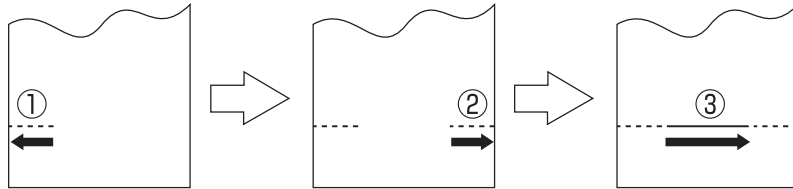
設定値：

オートカット : ON, OFF  
カットヨハク : 0 ~ 50mm  
カットハウシキ : 3ステップ, 2ステップ  
チョウフクカット : 1 ~ 50mm

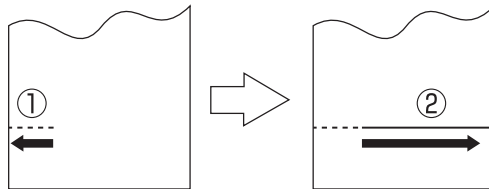


### ● カット方式について

3ステップの場合、左端・右端をカットした後、中央部分を切り離します。



2ステップの場合、左端10cmをカットした後、右側を切り離します。



**重要!**

- ★ 3ステップ方式でカットを行った場合、シートの伸縮などにより裁断部に段差が発生したり、切りくずが出る場合があります。
- ★ 幅の広いシートや重いシートを2ステップ方式でカットした場合、シート自体の重さでカットした部分が垂れ下がってしまいます。このため、正しく裁断できない場合があります。  
使用するシートに合わせて適切なカット方法を選択してください。

### 重複カットについて

3ステップの場合、1ステップ目と3ステップ目・2ステップ目と3ステップ目のカットの重複幅を1~50mmの間で設定できます。（2ステップの場合、1ステップ目と2ステップ目）

